

# 災害科学国際研究所

第12回 東北大学災害科学研究拠点セミナー

第25回「災害と健康」学際研究推進セミナー

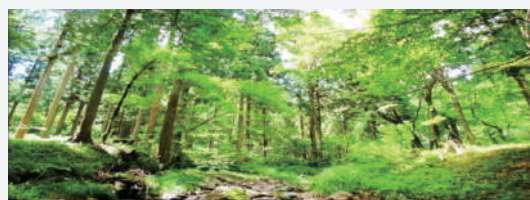
- 日時 2020年2月12日(水) 18:00～19:30
- 会場 星陵キャンパス 医学部6号館1F カンファレンス1
- 講師 大類 真嗣 先生

仙台市精神保健福祉総合センター 主幹  
福島県立医科大学医学部公衆衛生学講座 博士研究員



## 演題 『大規模災害後の復興期におけるポジティブ要因に 着目した自殺対策の実践』

これまでの大規模災害後には、被災地の自殺死亡率は一定期間時間を経過したのちに上昇することが報告されておりますが、復興期においても同様に地域の自殺死亡率が変化します。将来的な展望が見えやすく、精神的健康度も改善しやすくなると思われがちな復興期においても、被災地における自殺・メンタルヘルス対策の重要性はさらに増すことが言えます。今回は、住民の精神的健康度の回復につながる要因に関する調査結果をもとに、地域の支援者とともに復興期の自殺・メンタルヘルス対策を展開した状況を報告します。



○主催 災害科学世界トップレベル研究拠点 / 「災害と健康」プロジェクトユニット

※本セミナーは医学系研究科系統講義コース科目等指定科目に振り替えることができる特別セミナーを兼ねています

【お問い合わせ先】

東北大学災害科学国際研究所  
災害と健康プロジェクトユニット  
TEL: 022-728-2372  
メールアドレス: dhu\_jimu@irides-dpsy.med.tohoku.ac.jp



TOHOKU  
UNIVERSITY



指定国立大  
災害科学 世界トップレベル研究拠点

